

▲敬老会で表彰を受けられる野上さん

2人とも健康でいられて 本当に嬉しく思っています

今回の敬老会でダイヤモンド婚を受賞された三組のうち、ご夫婦ともに元気な野上文治さん、キセさん（月潟）のお宅を訪ねてみました。この野上さんの家は、野上マスさん（百四歳で亡くなられた）のお宅で、マスさんは文治さんの母親になるわけで、この取材でもとても慣れた感じで多くのお話を聞かせて頂きました。

今さら、「結婚してからの



▲畑で野菜をつくっていることが最高ですね

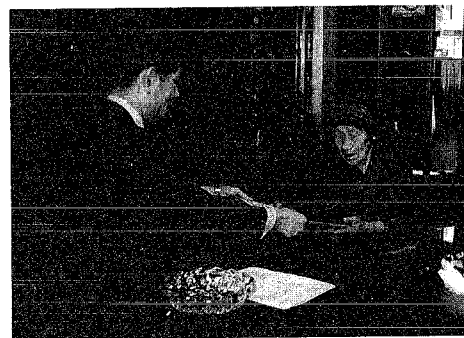
苦勞は？」などのありふれた質問よりも、今の生活について聞いてみました。
「今は、毎日畑へ行って野菜をつくっていることが、一番の楽しみですね。それに、仕事場（野上金属）へ行ってアドバイスを少しする程度で、一日一日を楽しく過ごしています」と文治さん、「少し腰をこわしてしまっていますが、私も畑へ行って野菜をつくっていることが楽しみです」とキセさん。文治さんは自転車

野上文治さんは月潟、 キセさんは大別当の生まれ

で、キセさんは押し車で月潟橋を渡って畑や工場へ行くそうです。なんとも返すことばがなかったというのが印象でした。「せがれたちもみんな元気であるし、あとはゆとりと生活していければいいですね」と文治さん。キセさんは「私の知っている友達も、ほとんど亡くなってしまうので寂しいですが、みんなの分も元気であればいいように毎日手を合わせています」。

文治さんもキセさんも、お互いの健康を特に注意しているそうで、「健康があつてこそダイヤモンド婚を受けられたというだけなんです」と文治さんは話してくれました。キセさんも「体を動かすことが健康ということですので、それが動かせなくなるときが一番嫌なことだと思います」といっていました。

これから先、二人で野菜づくりを一緒にやって、のんびりとした生活をしていくそうです。これからは、元気な姿でがんばって頂きたいと思っています。大好きな野菜づくりを二人で一緒にいつまでもつくり続けてくださることでしようね。



▲来年は、妹さんと合わせて200歳になりますよ

長寿者番付けでご存知のとおり、月潟村に100歳以上の人が2人になりました。県内の長寿者は新潟市に106歳が2人、十日町市に104歳が1人というもので、本村の2人は西蒲原郡内で大橋さんが1位、森山さんが3位ということになります。

大橋ヨキさんは今年102歳になられ、少々耳が遠いようですが、元気に暮らしています。また、森山セイさんは今年100歳になられました。森山さんは現在、寝たきりの状態ですが、毎日テレビを見るのが楽しみという事です。7月には100歳違いの曾孫が誕生されています。

9月17日には、西蒲社会福祉事務所長がお2人を表敬訪問、知事からのお祝い品を渡されました。

月潟村の長寿者

大橋 ヨキさん	102歳
森山 セイさん	100歳



人生八十年時代と世の中が変わり、人生の後半生である老後が考えられないほど長くなりました。

月潟村の六十五歳以上人口は、一七・一％（平成二年度国勢調査）と六十年年度の国勢調査よりも増加していることから人生八十年時代が身近なことになってきました。このためにも、老後を安心して住める村づくりを今以上に努力していかなければと思います。



九月十五日の敬老の日、小学校体育館を会場に平成三年度の敬老会が行われました。

敬老会には、七十三歳以上の人（大正六年十二月三十一日までに生まれた人）、及び六十八歳以上で一人暮らしの人、二百六十六人が対象となり、式典

には二百三十一人が出席されました。

式典では、ダイヤモンド婚・金婚・九十歳・百歳以上の人に村長からのお祝い、喜寿・米寿・九十五歳の人には県知事からのお祝い、また、米寿の人には婦人会からのお祝いが行われました。

式典終了後、保育園児や芸能団体がお祝いに歌や踊りを披露、式典を最後まで盛り上げてくれました。

左記でお祝いされた人を紹介します。（敬称略）

◆ダイヤモンド婚（三組）
中嶋 壮太郎・ツル
野上 文治・キセ
平野 與一・チヨ

◆金婚（九組）
永野 由一・トノ
高橋 清七・ハツ
原 金平・キミ
山田 吉郎・ヒデ
落田 玄一郎・サワ
小湊 米吉・シマ
市嶋 重一・セイ
近藤 貞次・ハナ
近藤 隆平・キク

◆九十歳（四人）

塩浦 ツエ・神保 ナヨ
西方 義秀・高柳 ソヤ

◆百歳以上（二人）

大橋 ヨキ・森山 セイ